

科目	病態と治療Ⅱ	時期	2年次前期	単位数	1単位	実務経験
		担当教員	山本 光太郎 川上 不二夫	時間数	30時間	○（医師）
目的	系統別疾患（消化器疾患、運動器疾患）の病態、治療。検査について学ぶ					
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 正常な構造と生理機能を理解する。 2. 代表的な疾患における病態を理解する。 3. それぞれの疾患について、症状、徴候、検査所見、治療、ケアについて理解する。 					
学習内容	<p>【消化器疾患】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 食道疾患について 2. 食道がん 3. 胃・十二指腸疾患 4. 胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃がん 5. 胃がんの検査、治療、合併症について 6. 潰瘍性大腸炎、クローン病、イレウス 7. 大腸がん、腸管ポリープ、ポリポージス 8. 肝炎 9. 肝硬変、肝がん、胆石症、胆嚢炎、胆管炎、胆管がん、胆のうがん 10. 膵臓、腹膜 <p>【運動器疾患】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 骨、関節、神経、節、腱と靭帯について 2. 症状とその病態生理 3. 外傷性（外因性）の運動疾患（骨折） 4. 非外傷性（内因性）の運動器疾患、代謝性骨疾患、筋・腱の疾患 5. 上肢及び下肢の疾患 6. 脊椎の疾患 					
授業形態	講義					
教材	成人看護学 [5] 消化器 医学書院 別巻 臨床外科看護各論 医学書院 成人看護学 [10] 運動器 医学書院 印刷資料					
評価	終講試験					